



# 宮脇教授の ひとくち Economy & Finance 日本・世界の経済・財政

北海道大学法学研究科・公共政策大学院

「宮脇淳教授のニュースレター」

国と地方の財政・金融そして公共政策の面から研究。地域に足場を持ちながら今後の制度設計や地域経営のあり方等、国そして各地域の実践的課題に挑戦。

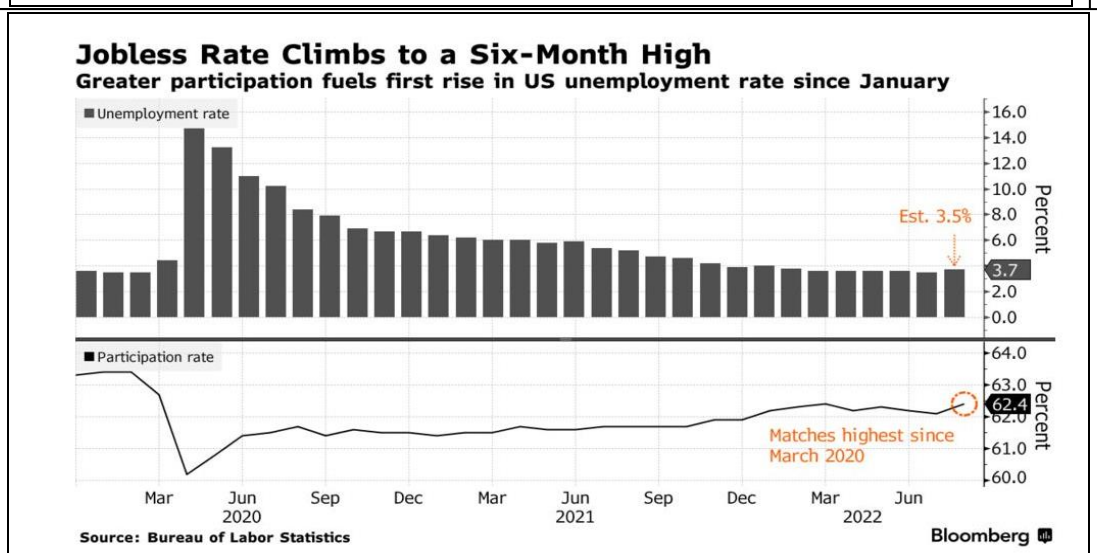
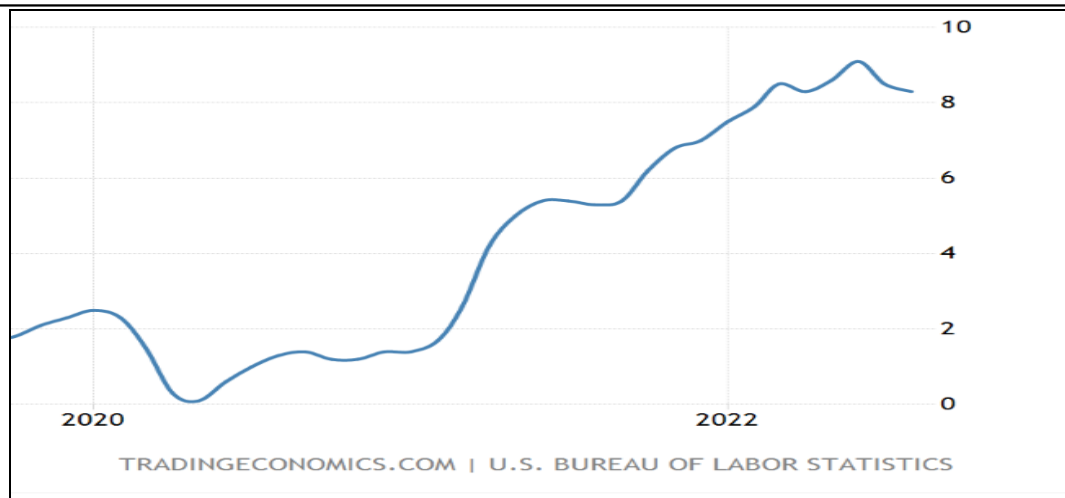
## 米国経済:高金利水準長期化の可能性

2022/10/03 第 858 号

朝日田コーポレーション

●メールアドレス: [info@sapporo-php.co.jp](mailto:info@sapporo-php.co.jp)

●ホームページ: <http://www.sapporo-php.co.jp>



(資料)米国労働省資料より上記各社作成。

米国経済の期待インフレ率(上図:米国5年国債ベース)は依然高水準にある。インフレ率+失業率(ミザリー指数)が10%前後の高い状態は、中間選挙や2年後大統領選挙等で重要な政治的課題となる。このためバイデン政権にとってもインフレ率を抑込むことは喫緊の課題である。しかし、今回のインフレはエネルギー価格高騰だけでなく、米国内の雇用のミスマッチ要因が大きな要因となり始めている。失業率の3.5%は完全雇用の状態と言え、この状態での雇用のミスマッチの改善には踏み込んだ経済構造改革が必要となる。